

「とやま新幹線延伸戦略（仮称）」（案）の概要

1. 戰略策定の背景・趣旨

- 北陸新幹線の富山開業により、
・乗車人員は開業前の3倍近くの高い水準を維持
・観光客の増加、企業立地の進展
・若者を中心とするUターン率の向上、移住者の増加など、様々な効果が発現。
- 令和4年度末の敦賀開業、その後の大坂延伸により、
首都圏・中京圏・関西圏と北陸地域との一大交流・経済圏「大ゴールデン回廊」が創出。
⇒ 観光誘客や移住・定住の促進、産業振興など、官民一体となった取組みを更に進めいくことが必要。
- 新幹線延伸の効果を最大限に引き出し、その効果を県内各地に広く波及・拡大させていくため、新たな戦略を策定。新幹線効果の持続・深化により、富山県の新たな飛躍、発展を目指す。

2. 戰略の基本的な考え方

（1）戦略策定のポイント

- ポイント① 县民の知恵とパワーを結集
・各界の代表や市町村、有識者からなる検討委員会で議論
- ポイント② 富山県の「良さ」「強み」を最大限活かす
・本県の自然、産業、交通基盤、文化、人を最大限に發揮
- ポイント③ 県全体がバランスのとれた発展を目指す
・新幹線駅を中心に、地域（新川・富山・高岡・砺波）の特性を考慮
- ポイント④ 連携×協働による相乗効果で元気を創造
・連携×協働の掛算効果で地域を活性化し、「元気とやま」を創造
- ポイント⑤ 総合計画や他の計画等との整合性を確保
・「元気とやま創造計画」「とやま未来創生戦略」等の施策を深化

（2）戦略の柱（基本戦略）

- 基本戦略1 『魅力あるまちづくり・地域づくり』
- 基本戦略2 『ものづくり産業の拠点化』
- 基本戦略3 『選ばれ続ける観光地づくり』
- 基本戦略4 『移住・定住の促進、応援人口の創出・拡大』

（3）戦略の推進体制

- ①県民、民間団体・事業者、市町村等との連携・協働
・県民、経済界、関係団体、行政など、幅広い分野の関係者が有する意欲やアイデアを結集させ、県民総参加での連携・協働を目指す。
- ②広域連携
・近隣県や北陸新幹線沿線県等との連携をより一層強化し、延伸効果の発現に向けて取り組む。

3. 基本戦略の概要（具体的な施策の方向性・展開）

北陸新幹線の整備促進

※北陸新幹線は、東海道新幹線の代替補完機能を有する高速交通体系の中軸として、災害に強い強靭な国土づくりや日本海国土軸の形成に必要不可欠

- ◎令和12年度末の北海道新幹線・札幌開業頃までの敦賀・大阪間の全線開業
⇒ 今後とも北陸・関西の沿線自治体、経済界等と連携し、政府等関係機関に強力に働きかけていく。
- ◎敦賀駅等における乗換利便性の確保など、関西・中京圏とのアクセス向上

戦略の体系

基本戦略1 魅力あるまちづくり・地域づくり

富山県の玄関口である3つの新幹線駅を核とした広域交流を促進するとともに、地域の個性を活かした魅力的で賑わいのあるまちづくりを推進

1 新幹線駅とその周辺地域の活性化、アクセスの向上

- (1) 新幹線駅周辺の整備、賑わい創出
- (2) 広域交通ネットワークの充実
- (3) 新幹線駅の利用促進

2 地域の魅力を活かしたまちづくり・賑わいづくり

- (1) 地域の魅力のブラッシュアップ
- (2) 中心市街地の賑わい創出
- (3) 豊かで魅力ある中山間地域の実現
- (4) 多文化共生の地域づくり

3 富山のブランド力アップ

- (1) 戦略的情報発信によるブランド力の強化
- (2) 「富山ならでは」の产品的ブランド化推進
- (3) 豊かな食の磨き上げ、「食のとやまブランド」の確立

基本戦略3 選ばれ続ける観光地づくり - 海のあるスイスを目指して -

富山ならではの魅力ある観光資源の磨き上げと戦略的な発信により、国内外の旅行者が繰り返し訪れる観光地づくりを推進

1 戦略的な観光地域づくり

- (1) 戦略的な観光地域づくりの体制整備
- (2) グローバル化に対応した次世代の観光を担う人づくり
- (3) 地域の観光を支える人づくり
- (4) 観光の担い手としての事業者・県民の意識醸成

2 広域観光の拠点化

- (1) 広域観光ハブ（交通結節点）を活かした拠点整備
- (2) 二次交通の整備・利便性向上
- (3) 広域観光の拠点としての賑わい創出・魅力向上

3 富山らしい魅力創出

- (1) 「立山黒部」の世界ブランド化に向けた取組みの推進
- (2) 「世界で最も美しい富山湾」の活用と保全
- (3) 産業観光、山岳、スポーツ等多様なツーリズムの展開

4 戦略的なプロモーション

- (1) ターゲットの特性に応じた効果的な情報発信
- (2) 交通事業者、大手旅行会社等と連携したプロモーション
- (3) 映画等の誘致や多様なメディアの活用・連携

5 国際観光の推進

- (1) 広域観光周遊ルートの形成促進
- (2) 外国人旅行者の受入環境の整備
- (3) 欧米豪など新規市場からの誘客強化
- (4) 東アジア・東南アジアからのリピーター拡大

基本戦略2 ものづくり産業の拠点化

県内企業の生産性向上や競争力強化、富山の強みを活かした成長産業の育成に取り組むとともに、企業誘致を推進するなど、多様なもののづくり産業を集積

1 第4次産業革命への対応と新たな成長産業の育成

- (1) IoT、AI、ロボットの導入など新たなもののづくり基盤の強化
- (2) 最先端ものづくり産業の育成

2 販路開拓、ものづくり技術の発信

- (1) 販路開拓への支援
- (2) ものづくり技術の情報発信の強化
- (3) デザインによる高付加価値化

3 魅力的な企業立地環境の整備

- (1) 陸・海・空の交通・物流ネットワークの整備
- (2) 企業支援体制の整備

4 成長分野の企業、本社機能・研究開発拠点の誘致

- (1) 積極的な企業誘致活動の展開
- (2) 立地企業に対する総合的な支援

基本戦略4 移住・定住の促進、応援人口の創出・拡大

将来的な移住に向けた裾野を拡大するため、応援人口（関係人口）の創出・拡大を図るとともに、移住・Uターンの促進のための取組みを展開

1 移住体験機会の拡大、移住者受入体制の強化

- (1) 移住体験機会の拡大
- (2) 意欲ある地域住民による移住者の受入促進

2 「くらしたい国、富山」の魅力発信・相談体制の充実

- (1) 相談体制の強化
- (2) 富山暮らしの魅力発信
- (3) UJ-Tターン就職の促進

3 応援人口の創出に向けた都市との交流促進

- (1) 都市との交流拡大
- (2) 応援人口（関係人口）の創出・拡大
- (3) 地域との継続的なつながりを持つ人材の創出

4 コンベンション等の誘致促進

- (1) 國際会議や大規模コンベンションの誘致強化
- (2) 富山の特色を活かした戦略的なコンベンション誘致
- (3) 主催者ニーズに配慮した支援制度の充実
- (4) 富山の魅力を活かしたユニークベニュー等の提案

基本戦略1 魅力あるまちづくり・地域づくり（主な施策の内容）

富山県の玄関口である3つの新幹線駅を核とした広域交流を促進するとともに、地域の個性を活かした魅力的な、賑わいのあるまちづくりを推進する。

1 新幹線駅とその周辺地域の活性化、アクセスの向上

- (1) 新幹線駅周辺の整備、賑わい創出
- (2) 広域交通ネットワークの充実
- (3) 新幹線駅の利用促進



北口駅前広場の完成イメージ

主な取組み例

■ 新幹線駅周辺の整備、賑わい創出

- ▶ 富山駅周辺南北一体化を図る連続立体交差事業の推進
- ▶ 武道館機能を有する多目的施設の整備
- ▶ 高岡テクノドームの展示、集客及び交流に係る施設・機能の拡充
- ▶ (主)高岡環状線、(主)黒部宇奈月線など、新幹線駅へのアクセスが向上する道路の整備促進



高岡テクノドーム

■ 広域交通ネットワークの充実

- ▶ 新幹線駅や拠点駅、空港へのアクセスの充実
 - ・黒部宇奈月温泉駅からの予約式タクシーやバスの運行など
- ▶ LRT化の検討も含めた城端線・氷見線活性化方策の検討
- ▶ 県内の公共交通機関が共同して提供する、共通ICCT切符の導入に向けた検討
- ▶ 県内全域の路線バス等を網羅した「とやまロケーションシステム」の利用促進



2 地域の魅力を活かしたまちづくり・賑わいづくり

- (1) 地域の魅力のブラッシュアップ
- (2) 中心市街地の賑わい創出
- (3) 豊かで魅力ある中山間地域の実現
- (4) 多文化共生の地域づくり



とやま世界こども舞台芸術祭2016 オープニング公演「雪の女王」

■ 地域の魅力のブラッシュアップ

- ▶ 豊かな自然を活かしたうるおいのある水辺空間の創出
 - ・富岩運河環水公園、「富岩水上ライン」、富山県美術館など
- ▶ 地域資源や地域の魅力の発掘・再発見
 - (「立山・黒部」「近世高岡の文化遺産群」の世界文化遺産登録への取組みなど)
- ▶ 新川こども屋内レクリエーション施設の整備に向けた調査検討
- ▶ 高志の国文学館を拠点としたふるさと文学の振興(大伴家持や越中万葉の魅力発信など)
- ▶ 芸術文化を通じた海外との交流
 - ・「利賀サマー・シーズン」「とやま世界こども演劇祭」など



富岩運河環水公園・富山県美術館

■ 中心市街地の賑わい創出

- ▶ 環境変化への対応や空き店舗・後継者問題等の課題解決に向けた商店街の新たな取組みに対する支援
 - ・若者や女性、移住者など様々な主体と連携した、まちなかエリア全体の活性化の促進
- ▶ 市街地再開発事業等への支援
 - ・富山市：中央通りD北地区
 - ・高岡市：高岡駅前東地区



商店街の空き店舗を改装したシェアオフィス



■ 「食のとやまブランド」の確立

- ▶ 「富山湾鮨」など、本県の豊かな食の魅力を磨き上げ、発信
- ▶ 富山米新品种「富富富」のブランド確立
- ▶ 「富山のさかな」の一層のブランド化の推進(北陸新幹線鮮魚輸送によるフェア開催など)



日本橋とやま館



富山湾鮨



「うま一番 富山のさかなキャンペーン」シンボルマーク

3 富山のブランド力アップ

- (1) 戰略的情報発信によるブランド力の強化
- (2) 「富山ならでは」の产品的ブランド化推進
- (3) 豊かな食の磨き上げ、「食のとやまブランド」の確立



べつばら富山



越中富山 幸のこわけ

■ 戰略的情報発信によるブランド力の強化

- ▶ 「富山県」の共通テーマを設定し、ブランドイメージを統一した戦略的PRの実施
- ▶ 「日本橋とやま館」での富山県の魅力の発信強化(東京オリパラ開催にあわせた情報発信など)
- ▶ 関西圏における情報発信のあり方を検討

■ 「富山ならでは」の产品的ブランド化推進

- ▶ 「富山県推奨とやまブランド」等による県産品や県内事業者のブランド力の強化
- ▶ 「幸のこわけ」「技のこわけ」「富のおもちかえり」など、デザインを活用した魅力ある商品開発の支援



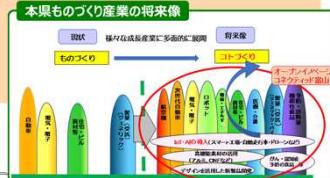
富のおもちかえり

基本戦略2 ものづくり産業の拠点化（主な施策の内容）

IoTやAIなどの第4次産業革命による技術を活用し、労働生産性の向上や新たな付加価値の創出を図るとともに、本県の高いものづくり技術や産業集積を活かして、先端ものづくり等の分野において、新たな成長産業を育成する。

1 第4次産業革命への対応と新たな成長産業の育成

- (1) IoT、AI、ロボットの導入など新たなものづくり基盤の強化



- (2) 最先端ものづくり産業の育成

主な取組み例

■ IoT、AI、ロボットの導入など新たなものづくり基盤の強化

- ▶ 富山県IoT推進コンソーシアムによるIoT等導入支援
- ▶ IoT等指導者の県内企業への派遣
- ▶ IoT等の先端技術を活用できる人材の育成・確保、学習機会の創出



富山県IoT推進コンソーシアム
設立大会

■ 最先端ものづくり産業の育成

- ▶ 次世代自動車、航空機、ロボット等の成長分野のさらなる振興に向けた支援の充実
- ▶ 「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム、とやまアルミコンソーシアム、とやまヘルスケアコンソーシアムによるオープンイノベーションの推進



サマースクールでの
バイオ医薬品実習の様子

2 販路開拓、ものづくり技術の発信

- (1) 販路開拓への支援
- (2) ものづくり技術の情報発信の強化
- (3) デザインによる高付加価値化

■ 販路開拓への支援、ものづくり技術の情報発信の強化

- ▶ 創業・ベンチャー、新商品・新サービス開発、事業承継などへの事業資金や販路開拓等の支援
- ▶ 首都圏、関西圏、中京圏等や北陸新幹線沿線地域との商談会開催による商取引の促進
- ▶ 販路開拓マネージャーによるマッチング支援
- ▶ T-Messe（富山県ものづくり総合見本市）開催による県内企業のものづくり技術の発信



T-Messe会場

■ デザインによる高付加価値化

- ▶ デザインを活用した魅力的な商品開発、クリエイティブ産業の振興
- ▶ クリエイティブ・デザイン・ハブを核としたデザインと先端技術の融合による新商品開発の推進



クリエイティブ・デザイン・ハブ

3 魅力的な企業立地環境の整備

- (1) 陸・海・空の交通・物流ネットワークの整備
- (2) 企業支援体制の整備



■ 陸・海・空の交通・物流ネットワークの整備

- ▶ 広域道路網の整備
 - ・東海北陸自動車道の早期全線4車線化
 - ・能越自動車道の早期全線開通
 - ・富山高山連絡道路や高岡環状道路等の地域高規格道路の整備
 - ・上市スマートIC、(仮称)城端スマートIC等の追加ICの設置

■ 伏木富山港の機能強化

- ・国際物流ターミナルの岸壁延伸や新湊地区中央岸壁の大水深化など
- ・国際定期コンテナ航路の充実
- ・シベリア鉄道を活用した物流ルートの利便性向上



伏木富山港(富山地区) RORO船への積込状況

■ 富山空港のネットワーク充実・利用促進

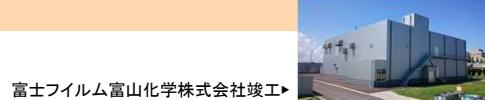
- ・羽田乗継の利便性向上やPR推進等による羽田便の路線安定化・充実
- ・西日本方面への新規路線開拓に向けたチャーター便運航への支援



富山きときと空港

4 成長分野の企業、本社機能・研究開発拠点の誘致

- (1) 積極的な企業誘致活動の展開
- (2) 立地企業に対する総合的な支援



■ 積極的な企業誘致活動の展開

- ▶ 優れた技術を持った成長性の高い企業や、ものづくりの基盤の裾野が広がる企業の誘致推進
- ▶ 若者や女性の雇用につながる企業の誘致（本社機能、研究開発拠点、オフィス系等）
- ▶ 都市部企業等のサテライトオフィスの誘致
- ▶ 首都圏、関西圏、中京圏等での企業立地セミナーの開催などトップセールスの充実

■ 立地企業に対する総合的な支援

- ▶ 新規立地や規模拡大、物流機能の強化への支援など、ニーズに対応した助成制度等の整備



プレステージ・インターナショナル
大規模コールセンター「BPOタウン」
(仕事と子育ての両立支援)

基本戦略3 選ばれ続ける観光地づくり－海のあるスイスを目指して－（主な施策の内容）

富山ならではの魅力ある観光資源をさらに磨き上げ、戦略的に発信していくことにより、国内外の旅行者が繰り返し訪れる滞在する「選ばれ続ける観光地」づくりを進める。

1 戦略的な観光地域づくり

- (1) 戦略的な観光地域づくりの体制整備(日本版DMO)
- (2) グローバル化に対応した次世代の観光を担う人づくり
- (3) 地域の観光を支える人づくり
- (4) 観光の担い手としての事業者・県民の意識醸成

主な取組み例

■ 戦略的な観光地域づくりの体制整備

- ▶ とやま観光推進機構を中心とした旅行者データの収集・分析、マーケティングデータに基づく戦略的な観光プロモーション展開
- ▶ 市町村や事業者等とのタイアップによる着地型旅行商品の開発促進、富山ならではの観光素材の掘り起し・磨き上げ

■ 観光の担い手としての事業者・県民の意識醸成

- ▶ 観光事業者や県民のおもてなし意識の向上、旅行者の満足度を高める多様なおもてなしの取組み促進
- ▶ 観光客の滞在時間、消費額増進に繋がる新たな観光ビジネスへのチャレンジ支援



世界遺産バス

2 広域観光の拠点化

- (1) 広域観光ハブ(交通結節点)を活かした拠点整備
- (2) 新幹線駅・空港と観光地を結ぶ二次交通の整備・利便性向上
- (3) 広域観光の拠点としての賑わい創出・魅力向上



イメージ

■ 広域観光ハブを活かした拠点整備

- ▶ 新幹線駅等における観光案内所の多言語対応や着地型ツアー商品販売等の機能充実
- ▶ 観光案内所等における県内及び周辺地域の観光情報の共有促進



多言語に対応した観光案内所

■ 二次交通の整備・利便性向上

- ▶ 新幹線駅等と飛越能地域の観光地を結ぶ観光路線バスやツアーバスの運行促進
- ▶ 携帯端末等で路線バスの運行状況等を案内する「とやまロケーションシステム」の利用促進



観光列車「一万三千尺物語」



世界で最も美しい湾クラブ
世界総会in富山

3 富山らしい魅力創出

- (1) 「立山黒部」の世界ブランド化に向けた取組みの推進
- (2) 「世界で最も美しい富山湾」の活用と保全
- (3) 産業観光、ロケ地、スポーツ等多様なツーリズムの展開

■ 「立山黒部」の世界ブランド化に向けた取組みの推進

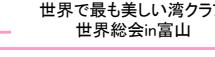
- ▶ 自然環境保全に配慮したロープウェイ整備や称名滝へのアクセス向上
- ▶ 黒部ルートの一般開放・旅行商品化
- ▶ 立山黒部エリアの滞在周遊促進に向けた魅力向上等



上部専用軌道

■ 「世界で最も美しい富山湾」の活用と保全

- ▶ 湾岸サイクリング環境の充実
- ▶ 新湊マリーナへの県外船舶オーナーの誘致促進
- ▶ クルーズ客船の寄港促進



世界で最も美しい湾クラブ
世界総会in富山

■ 多様なツーリズムの展開

- ▶ ものづくり県や農林水産業の特色等を活かした産業観光の促進

- ▶ サイクリング、マラソン等のスポーツを楽しむ環境整備(田園サイクリングコースの延伸など)

4 戦略的なプロモーション

- (1) ターゲットの特性に応じた効果的な情報発信
- (2) 交通事業者、大手旅行会社、近隣自治体等と連携したプロモーション
- (3) 映画等の誘致や多様なメディアの活用・連携

■ 交通事業者、大手旅行会社等と連携したプロモーション

- ▶ J R や大手旅行会社等とタイアップした旅行商品の企画、観光物産展等の開催
- ▶ J R や近隣自治体等と連携した首都圏・関西圏等での観光プロモーションの展開



フランス旅行博でのPR

■ 映画等の誘致や多様なメディアの活用・連携

- ▶ 富山県ロケーションオフィス(TLO)を中心とした映画・ドラマなどの制作誘致・支援
- ▶ メディアの招へいや取材の働きかけ、映像コンテンツを活用した情報発信



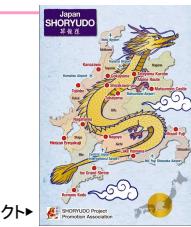
映画「人生の約束」のロケの模様

5 国際観光の推進

- (1) 広域観光周遊ルートの形成促進
- (2) 外国人旅行者の受入環境の整備
- (3) 欧米豪など新規市場からの誘客強化
- (4) 東アジア・東南アジアからのリピーター拡大

■ 広域観光周遊ルートの形成促進

- ▶ 新ゴールデンルートや昇龍道など、複数都道府県の魅力ある観光資源を組み入れた広域的な観光周遊ルートの開発・形成
- ▶ 外国人旅行者の移動・滞在に係る利便性と満足度のさらなる向上



昇龍道プロジェクト

■ 欧米豪など新規市場からの誘客強化

- ▶ 東京オリンピックを契機とした、首都圏・関西圏等での外国人旅行者向けプロモーションの展開
「ゴ・エ・ミヨガイド 北陸2018」▶
- ▶ 東アジア・東南アジアからのリピーター拡大
- ▶ 旅行会社・メディア等の招へいや現地プロモーションの実施



基本戦略4 移住・定住の促進、応援人口の創出・拡大（主な施策の内容）

将来的な移住に向けた裾野を拡大するため、大都市圏との継続的な交流を通じ、様々な形で富山を応援する「応援人口（関係人口）」の創出・拡大を図るとともに、移住・U.I.Jターンの促進のための取組みを展開する。

1 移住体験機会の拡大、移住者受入体制の強化

- (1) 移住体験機会の拡大
- (2) 意欲ある地域住民による移住者の受入促進



主な取組み例

■ 移住体験機会の拡大

- ▶ 北陸新幹線沿線県等との連携による、首都圏や関西圏等の移住希望者をターゲットとしたイベントの開催
- ▶ 富山県の仕事と暮らしへの理解を深めてもらう体験ツアーの実施



富山暮らし体験会

■ 地域住民による移住者の受入促進

- ▶ 移住促進に向けた取組みの支援
 - ・「**移住者受入モデル地域**」の拡大
 - ・空き家を活用した宿泊体験や地域住民との交流など
- ▶ 「**とやま移住ソーター**」により**移住者の県内定住**を支援



移住交流体験施設
「さゝ郷ほたる交流館」

2 「くらしたい国、富山」の魅力発信・相談体制の充実

- (1) 相談体制の強化
- (2) 富山暮らしの魅力発信
- (3) UIJ・Tターン就職の促進



■ 相談体制の強化、富山暮らしの魅力発信

- ▶ 「富山暮らし・しごと支援センター」における相談体制の強化・充実
- ▶ 市町村や企業と連携し**大規模な移住・転職フェア**や移住相談会等の開催
- ▶ 富山県の**子育て環境の優位性**の発信や暮らし体験会の実施
- ▶ 国の**移住支援金・起業支援金**制度を活用した移住促進



移住セミナー

■ UIJ・Tターン就職の促進

- ▶ 県外大学との連携強化、就職セミナーや合同企業説明会の開催等による**UIJターン**の促進
- ▶ 県内大学等に在籍する学生の県内定着を図る「**Tターン**」の促進
- ▶ **若年女性**対象の合同企業説明会の開催、首都圏の社会人女性と県内企業の女性社員や女性経営者との座談会開催



就活女子応援カフェ

3 応援人口の創出に向けた都市との交流促進

- (1) 都市との交流拡大
- (2) 応援人口（関係人口）の創出・拡大
- (3) 地域との継続的なつながりを持つ人材の創出



2019 PIC/S

■ 都市との交流拡大

- ▶ 農林漁業体験を通じた都市との交流推進等に取り組む地域への支援
- ▶ 都市住民の田舎暮らし体験を通じた移住促進
- ▶ 地域資源の魅力を活かしたグリーンツーリズムの推進
- ▶ 都市部学生の農山漁村でのインターンシップの受け入れ



世界遺産(相倉集落)での田植え

■ 応援人口（関係人口）の創出・拡大

- ▶ 首都圏、関西圏、中京圏等からの合宿の誘致(R1の団体数・参加人数は、10年前の約3倍)
- ▶ 富山県の魅力を体験・学習できる**教育旅行**の誘致
- ▶ 移住や**二地域居住、副業・兼業**を希望する社会人を対象としたフィールドワークの実施
- ▶ **移住者**による起業等の取組みを支援
- ▶ サテライトオフィスの誘致チームの設置、進出企業への支援



4 コンベンション等の誘致促進

- (1) 国際会議や大規模コンベンションの誘致強化
- (2) 富山の特色を活かした戦略的なコンベンション誘致
- (3) 主催者ニーズに配慮した支援制度の充実
- (4) 富山の魅力を活かしたユニークベニューやアフター コンベンション等の提案



2019 PIC/S

■ 国際会議等の誘致強化、戦略的なコンベンション誘致

- ▶ 「富山県MICE推進協議会」等での情報共有
- ▶ 医薬品、ものづくりなど、本県の強みの分野の学会・大会等の誘致強化
- ▶ 全国トップレベルの開催支援制度など、**コンベンション開催環境の優位性**を発信

■ 富山の魅力を活かしたアフター コンベンション等の提案

- ▶ 世界に誇る**立山黒部アルペンルート**や**世界遺産五箇山合掌造り集落**など、富山ならではの観光資源を**エクスカーション**として提案

■ 主催者ニーズに配慮した支援制度の充実

- ▶ コンベンション主催者のニーズを踏まえた**支援制度**の充実
- ▶ 全国唯一の**コンベンションタクシー**制度のPRや利用促進に向けた制度の充実

